

「農業経営基盤の強化の促進に関する基本方針」新旧対照表

(下線部分は改正部分)

改正後				改正前			
(4) 花き				(4) 花き			
営農類型	経営規模	生産方式		営農類型	経営規模	生産方式	
花き専作1 (施設)	<p><作目と作付面積> 輪ギク周年 秋品種+夏秋品種 (4,000㎡×2.5回転)</p> <p><経営面積> 4,000㎡</p>	<p>(主な施設整備) KPHNハウス 4,000㎡</p> <p>倉庫兼作業場, トラクタ, 軽トラ ック, 2tトラッ ク, 電照施設, 動力噴霧機, 循環換気扇, 暖房機, 選花機(自 動結束), 冷蔵庫</p>	<p>(その他) ・雇用導入による周年大型経営 ・秋タイプと夏秋タイプの組み合わせ による周年安定出荷 ・直挿し定植による省力栽培 ・秋輪ギクは、県が育成した半無側枝 性かつ低温開花性の品種を導入 ・夏秋輪ギクは無側枝性品種「精の 一世」 ・ハウスは各1,000㎡規模を10棟使用 し, うち1棟を母株, 9棟を約2.5回転 させる(毎月2棟分出荷・年24作)</p>	花き専作1 (施設)	<p><作目と作付面積> スプレーギク (秋タイプ周年) 8,400㎡ (3回転×2,800㎡)</p> <p><経営面積> 3,500㎡</p>	<p>(主な施設整備) KPHNハウス 3,500㎡</p> <p>倉庫兼作業場, ト ラクタ, 軽トラッ ク, 電照施設, 動 力噴霧機, 暖房機, 選花機, 冷蔵庫</p>	<p>(その他) ・密植栽培(5万本植え) ・周年秋タイプスプレーギク使用 ・雇用導入による周年栽培 ・ハウスは各700㎡規模を5棟使用し, うち1棟を母株, 4棟を3回転させ る(毎月1棟分出荷・年12作)</p>
花き専作2 (施設)	<p><作目と作付面積> スプレーギク周年 (秋品種) (2,280㎡×3回転)</p> <p><経営面積> 2,280㎡</p>	<p>(主な施設整備) KPHNハウス 2,280㎡, 母株ハ ウス570㎡, 倉庫兼作業場, 軽トラクタ, 電照施設, 動力噴 霧機, 暖房機, 選 花機, 冷蔵庫</p>	<p>(その他) ・密植栽培(5万本植え) ・周年秋タイプスプレーギク使用 (5~10月出荷はシェード栽培) ・雇用導入による周年栽培 ・ハウスは各570㎡規模を5棟使用し, うち1棟を母株, 4棟を3回転させ る(毎月1棟分出荷・年12作)</p>	花き専作2 (施設)	<p><作目と作付面積> 秋ギク 15,600㎡ 夏秋ギク 7,800㎡ (2.6回転×9,000㎡)</p> <p><経営面積> 10,000㎡</p>	<p>(主な施設整備) KPHNハウス 10,000㎡</p> <p>倉庫兼作業場, ト ラクタ, 軽トラッ ク, 2tトラクタ, 電照施設, 動力噴 霧機, 循環換気扇, 暖房機, 選花機(自 動結束), 冷蔵庫</p>	<p>(その他) ・雇用導入による周年大型経営 ・秋タイプと夏秋タイプの組み合わせ による周年安定出荷 ・直挿し定植による省力栽培 ・秋ギクは、県が育成した半無側枝性 かつ低温開花性の品種を導入 ・夏秋ギクは半無側枝性の精の一世 ・ハウスは各1,000㎡規模を10棟使用 し, うち1棟を母株, 9棟を約2.6回 転させる(毎月2棟分出荷・年24作)</p>
花き専作3 (施設)	<p><作目と作付面積> 平張スプレーギク周年 秋品種+夏秋品種 (6,000㎡×2回転)</p> <p><経営面積> 6,000㎡</p>	<p>平張施設(本活用) 6,000㎡, 平張施設(母株用) 600㎡, トラクタ, 軽トラ ック, 2tトラッ ク, 動力噴霧機, 管理機, 選花機, 冷蔵庫, 電照施設, かん水施設, 発電 機</p>	<p>(その他) ・雇用導入による周年大型経営 ・秋スプレーギクと夏秋スプレーギク の組み合わせによる周年出荷</p>	花き専作3 (施設)	<p><作目と作付面積> オリエンタルユリ 6,000㎡ (3回転×2,000㎡)</p> <p><経営面積> 2,000㎡</p>	<p>(主な施設整備) KPHNハウス 2,000㎡</p> <p>倉庫兼作業場, ト ラクタ, 軽トラッ ク, 2tトラクタ, 動力噴霧機, 管理 機, 暖房機, 冷蔵 庫</p>	<p>(その他) ・雇用導入による周年栽培 ・ハウスは各500㎡規模を4棟使用 し, 各3回転させる(年12作) ・全作購入球利用栽培 ・環境と調和した農業技術</p>
花き専作4 (施設)	<p><作目と作付面積> オリエンタルユリ (6,000㎡×2回転)</p> <p><経営面積> 6,000㎡</p>	<p>(主な施設整備) KPHNハウス 6,000㎡</p> <p>倉庫兼作業場 トラクタ, 軽トラクタ, 動力 噴霧機, 管理機, 暖房機, 冷蔵庫</p>	<p>(その他) ・出荷は10~5月出荷 12~2月と5月出荷は2,000㎡, そ の他は1,000㎡ ・8~9月は土壌還元消毒を実施 ・全作購入球利用栽培</p>	花き専作4 (施設)			

「農業経営基盤の強化の促進に関する基本方針」新旧対照表

(下線部分は改正部分)

改正後				改正前			
営農類型	経営規模	生産方式		営農類型	経営規模	生産方式	
花き専作5 (施設)	<作目と作付面積> ソリダゴ (3,000㎡×3.5回転) <経営面積> 3,000㎡	(主な施設整備) KPHNハウス 3,000㎡ トラクタ, 軽トラ ック, 電照施設, 動力噴霧機, 暖房機	(その他) ・各ハウス3~3.5作の周年生産 ・夏季の株枯れ対策(植替え等)を実施 ・積極加温による冬期の安定生産 ・雇用はしない ・共同選花	花き専作4 (施設)	<作目と作付面積> ソリダゴ 10,500㎡ (3.5回転×3,000㎡) <経営面積> 3,000㎡	(主な施設整備) KPHNハウス 3,000㎡ トラクタ, 軽トラ ック, 電照施設, 動力噴霧機, 暖房 機	(その他) ・各ハウス3~3.5作の周年生産 ・夏季の株枯れ対策(植替え等)を実施 ・積極加温による冬期の安定生産 ・雇用はしない ・共同選花
花き専作6 (施設)	<作目と作付面積> トルコギキョウ 3,000㎡ 輪ギク 1,000㎡ <経営面積> 3,000㎡	(主な施設整備) KPHNハウス 3,000㎡, 倉庫兼作業場, トラクタ, 軽トラ ック, 動噴, 畦立マルチャ, 土壌消毒機, 暖房 機, かん水施設, 循環換気扇一式	(その他) ・トルコギキョウ(12月+5月出荷) ・トルコギキョウ(1月+6月出荷) ・トルコギキョウ2~3月出荷 ・輪ギク8月出荷 ・トルコギキョウは購入苗を使用 トルコギキョウハウスは夏場に土壌 消毒を実施	(新規)			
花き専作7 (施設)	<作目と作付面積> トルコギキョウ 2,000㎡ クルクマ 1,000㎡ <経営面積> 3,000㎡	(主な施設整備) KPHNハウス 3,000㎡, 倉庫兼作業場, トラクタ, 軽トラ ック, 管理機, 土壌消毒機, かん水施設一式, 暖房機	(その他) ・トルコギキョウ(12月出荷+二度切 り, 3~4月出荷) ・クルクマ(6~10月出荷) ・トルコギキョウは購入苗を使用 トルコギキョウハウスは夏場に土壌 還元消毒を実施 ・クルクマは切り下球を再利用				
花き専作8 (施設)	<作目と作付面積> レザーリーフファン 6,000㎡ <経営面積> 6,000㎡	(主な施設整備) KPHNコスト優 先改良ハウス 6,000㎡, 倉庫兼作業場, トラクタ, 軽トラ ック, 動力噴霧機, かん水施設	(その他) ・周年出荷 ・定植株は購入苗を利用 ・定植後10年程度は収穫, その後は適 宜改植 ・適切な芽整理と出荷選別の徹底 ・種子島地域を想定(霜よけ必要)				

「農業経営基盤の強化の促進に関する基本方針」新旧対照表

(下線部分は改正部分)

改正後				改正前			
(5) 工芸作物				(5) 工芸作物			
営農類型	経営規模	生産方式		営農類型	経営規模	生産方式	
茶専作1 (生葉)	<作目と作付面積> 茶樹園(成木園)8.0ha (早生:40%) (中生:40%) (晩生:20%) <経営面積> 8.0ha	(主な資本装備) 乗用型摘採機, 乗用型防除機, 乗用型複合管理機(共同利用), 防霜ファン, スプリンクラー	(その他) ・乗用型管理体系 ・荒茶加工施設に委託加工 ・市場出荷, 相対取引	茶専作1 (委託加工)	<作目と作付面積> 茶樹園(成木園)7.0ha (早生:40%) (中生:40%) (晩生:20%) <経営面積> 7.0ha	(主な資本装備) 乗用型摘採機, 乗用型防除機, 乗用型複合管理機(共同利用), 防霜ファン, スプリンクラー	(その他) ・乗用型管理体系 ・荒茶加工施設に委託加工 ・市場出荷
茶専作2 (荒茶加工)	<作目と作付面積> 茶樹園(成木園)12.0ha (早生:40%) (中生:40%) (晩生:20%) <経営面積> 12.0ha	(主な資本装備) 荒茶加工施設(煎茶)(120K4-2-3-4) 乗用型摘採機, 乗用型防除機, 乗用型複合管理機, 防霜ファン, スプリンクラー	(その他) ・乗用型管理体系 ・荒茶加工施設処理能力 500kg/h ・市場出荷, 相対取引	茶専作2 (荒茶加工)	<作目と作付面積> 茶樹園(成木園)10.0ha (早生:40%) (中生:40%) (晩生:20%) <経営面積> 10.0ha	(主な資本装備) 荒茶加工施設(120K4-2-3-4), 乗用型摘採機, 乗用型防除機, 乗用型複合管理機, 防霜ファン, スプリンクラー	(その他) ・乗用型管理体系 ・荒茶加工施設処理能力 500kg/h ・市場出荷
茶専作3 (てん茶)	<作目と作付面積> 茶樹園(成木園)15.0ha (早生:40%) (中生:40%) (晩生:20%) <経営面積> 15.0ha	(主な資本装備) てん茶加工施設 乗用型摘採機, 乗用型防除機, 乗用型複合管理機, 防霜ファン, スプリンクラー	(その他) ・乗用型管理体系 ・荒茶加工施設処理能力 500kg/h ・市場出荷, 相対取引	さとうきび専作	<作目と作付面積> さとうきび (春植) 1.0ha (夏植) 4.0ha (株出) 6.0ha (新夏) 4.0ha (収穫作業受託) 23.0ha <経営面積> 15.0ha	(主な施設整備) トラクタ2台(70ps, 半履帯19ps), ビレットプランタ, ブームスプレーヤ, スターブ ※ケーンハーベスタ及び株揃え機は, 営農組織の所有	(その他) ・主要作業ではビレットプランタ, 小型半履帯トラクタ等を利用した機械化一貫体系 ・収穫作業及び株揃え作業は, 営農組織に委託
さとうきび専作	<作目と作付面積> さとうきび (収穫) 13.8ha (新植夏植え) 2.0ha (採苗) 0.6ha <経営面積> 16.4ha (収穫受託) 5.0ha (植付受託) 5.0ha	(主な資本装備) トラクタ, リバーシブルプラウ, ブロードキャスタ, ロータリ, ビレットプランタ, ブームスプレーヤ, ロータリカルチ, 株揃え機, スクープ, 施肥機, ケーンハーベスタ, クレーン付トラクタ ※すべて営農組織の所有	(その他) ・春植え栽培及び夏植え栽培ともに株出し栽培3回実施 ・植付けは, ハーベスタ採苗+ビレットプランタ植付け ・良質な(不良芽子のない)苗栽培 ・適期作業管理 ・植付直後及び生育期にかん水を実施				

改正後	改正前								
(削除)	<table border="1"> <thead> <tr> <th data-bbox="1115 343 1243 391">営農類型</th> <th data-bbox="1243 343 1451 391">経営規模</th> <th colspan="2" data-bbox="1451 343 1921 391">生産方式</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="1115 391 1243 710">たばこ複合</td> <td data-bbox="1243 391 1451 710"> <作目と作付面積> たばこ 2.5ha 焼酎用さつまいも 4.0ha <経営面積> 6.5ha </td> <td data-bbox="1451 391 1646 710"> (主な施設整備) 農機具格納庫, 乾燥室, 上屋, 育苗ハウス, ト ラクタ, トラック, 土 壌消毒機付き畝立てマ ルチャー, 高架作業機 (AP-1), 防除装置, 移 動台車, 移植装置等, 肥料散布機, 挿苗機, 茎葉処理機, マニウスア レ ータ, 自走式掘取機 </td> <td data-bbox="1646 391 1921 710"> (その他) ・圃場の集団化 ・共同育苗(親床) ・受委託型共同乾燥施設の利用 ・高架作業機等の機械化体系の整 備 ・黄班えそ病対策の徹底 </td> </tr> </tbody> </table>	営農類型	経営規模	生産方式		たばこ複合	<作目と作付面積> たばこ 2.5ha 焼酎用さつまいも 4.0ha <経営面積> 6.5ha	(主な施設整備) 農機具格納庫, 乾燥室, 上屋, 育苗ハウス, ト ラクタ, トラック, 土 壌消毒機付き畝立てマ ルチャー, 高架作業機 (AP-1), 防除装置, 移 動台車, 移植装置等, 肥料散布機, 挿苗機, 茎葉処理機, マニウスア レ ータ, 自走式掘取機	(その他) ・圃場の集団化 ・共同育苗(親床) ・受委託型共同乾燥施設の利用 ・高架作業機等の機械化体系の整 備 ・黄班えそ病対策の徹底
営農類型	経営規模	生産方式							
たばこ複合	<作目と作付面積> たばこ 2.5ha 焼酎用さつまいも 4.0ha <経営面積> 6.5ha	(主な施設整備) 農機具格納庫, 乾燥室, 上屋, 育苗ハウス, ト ラクタ, トラック, 土 壌消毒機付き畝立てマ ルチャー, 高架作業機 (AP-1), 防除装置, 移 動台車, 移植装置等, 肥料散布機, 挿苗機, 茎葉処理機, マニウスア レ ータ, 自走式掘取機	(その他) ・圃場の集団化 ・共同育苗(親床) ・受委託型共同乾燥施設の利用 ・高架作業機等の機械化体系の整 備 ・黄班えそ病対策の徹底						

「農業経営基盤の強化の促進に関する基本方針」新旧対照表

(下線部分は改正部分)

改正後				改正前			
(6) 普通作物				(6) 普通作物			
営農類型	経営規模	生産方式		営農類型	経営規模	生産方式	
水稲専作	<作目と作付面積> 早期(普通期)水稲 28.0ha	(主な資本装備) トラクタ、マニア スプレッダ、ロー タリ、代かきハロ 二、水稲播種機、 畦塗機、乗用田植 機(8条)、農業用 ドローン、自脱型 コンバイン(5 条)、フォークリフ ト、畦畔草払機、 乾燥調製施設一式	(その他) ・農地は借地主体 ・農繁期の一部雇用 ・早生、中生、晩生品種の組合せによ る作期拡大	水稲専作1	<作目と作付面積> 普通期水稲 21.0ha <経営面積> 21.0ha	(主な施設整備) トラクタ2台(70 ps, 30ps), 乗用田 植機(8条), 自脱 型コンバイン (5条), 遠赤外線 乾燥機(3台)	(その他) ・作期幅拡大のための品種構成 ・大型機械化体系による省力栽培
	<経営面積> 28.0ha						
さつまいも 専作	<作目と作付面積> 焼酎用さつまいも 4.6ha でん粉用さつまいも 4.6ha 種いも 0.2ha <経営面積> 9.4ha	(主な資本装備) トラクタ、トレー ラ、マニアスプレ ッダ、プラソイラ、 ロータリ、畝立て マルチャ、肥料散 布機、移植機、農 業用ドローン、動 力噴霧機、茎葉処 理機、自走式掘取 機	(その他) ・無病苗・良質苗生産 ・健全な土づくり ・3ない対策(基腐病対策)の徹底 ・適期植付け、適期収穫	水稲専作2	<作目と作付面積> 早期水稲 26.0ha <経営面積> 26.0ha	(主な施設整備) トラクタ2台(70 ps, 30ps), 乗用田 植機(8条), 自脱 型コンバイン(5 条), 遠赤外線乾燥 機(3台)	(その他) ・作期幅拡大のための品種構成 ・大型機械化体系による省力栽培
				さつまいも 専作	<作目と作付面積> 焼酎用さつまいも 7.0ha でん粉用さつまいも 5.0ha <経営面積> 12.0ha	(主な施設整備) トラクタ2台(60 ps, 25ps), 土壌消 毒機付き畦立てマ ルチャー、挿苗機、 茎葉処理機、自走 式掘取機	(その他) ・ウイルスフリー苗導入による品質向 上 ・農業機械化体系による省力栽培技術 確立